

資料（調査用紙）

中学生の「健康教育」に関するアンケート（先生用）

思春期は、母性看護学の上で重要な意味のある時期です。本調査では、思春期のヘルスプロモーションに関する詳細調査を行なうことを目的とします。具体的には、思春期のセクシャリティ、次世代育成、家族、人間関係、教育・学習という局面を調査することで、思春期の健康的なライフスタイルの変化と問題解決能力を獲得するための要件を明らかにすることを目的とします。

中学校の先生方が、日頃、生徒との触れ合いの中で健康教育(性的問題を含む)をどのように考えているかをお聞かせ下さい。

本調査での「健康教育」とは、「健康教育は科学的、心理社会的な側面を含むプロセスであり、個人、コミュニティの快適な状態（健康）に関する適切な判断力を強化する活動のプロセスである」とします。

回答いただいた内容は、研究以外には一切使用しません。ご協力をお願いします。

東京女子医科大学看護学部母性看護学 久米美代子、村山より子、小川久貴子

問1. 先生自身についてお尋ねします。下記の当てはまる番号に○を付け、()内には具体的に記入して下さい。

- 1) 性別 ①男 ②女
- 2) 年齢と教員経験年数 ①年齢 () 歳、 ②教員経験年数 () 年
- 3) 結婚 ①結婚している ②結婚していない
*①と答え方にお聞きます。お子さんは何人ですか () 人
- 4) 先生の担当科目 () ()
- 5) 現在、担任のクラスをもっていますか ①はい ②いいえ
- 6) これまでに「健康教育」に関係する研修会に参加してきましたか ①はい ②いいえ
*①と答えた方にお聞きます。どんな内容の研修会でしたか
() ()

問2. 現在、当学校の生徒の健康に問題はあると思いますか。

- ①ある ②ない

*①と答え方は、下記の各設問の当てはまる番号にいくつでも○を付けて下さい。



1. 生徒が困っていることや悩んでいることはどんなことだと思いますか。

<学校生活>

- 1) 友達づきあいが下手
2) 学校にいきたくない
3) いじめにあった
4) 成績や進路の不安
5) 部活の悩み
6) その他 (具体的に記入:)

<体の変化・発達>

- 7) 身体の発育の早い遅いなどの個人差 (例: 身長差)
8) 初潮や夢精が出現するのが早い遅いなどの個人差
9) 恥毛や乳房、性器の変化に慣れること
10) 容姿 (やせたい、にきびなど) に関すること
11) 体臭や口臭
12) その他 (具体的に記入:)

資料1

<アイデンティティー（自分自身について）>

- 13) 自分がわからない、自分がどう見られているか、何のために生まれてきたのかについて
- 14) 子ども扱い・大人扱いの矛盾、大人への不信感
- 15) 感情の揺れ（情緒不安、イライラ、孤独、反抗、ストレス）
- 16) 「優等生、良い子」のプレッシャー
- 17) 自分の性格
- 18) その他（具体的に記入：

<家族関係>

- 19) 親との関係（厳しい、親からあれこれ言われる、あまりかまってくれない、期待しすぎ）
- 20) 両親のけんかや離婚・再婚
- 21) 家族の病気
- 22) 家庭内暴力
- 23) 転居転校
- 24) その他（具体的に記入：

<恋愛や性行動>

- 25) 恋愛関係（ボーイフレンドやガールフレンドのこと）
- 26) キスをする
- 27) 夢精や自慰行動
- 28) 異性の身体に触る
- 29) 性体験
- 30) その他（具体的に記入：

2. 生徒が困ったり悩みのある時に、どのように対処していると思いますか。

- 1) 誰にも相談できず一人で悩んでいる
- 2) どうしようもないので、じっと我慢している
- 3) 考え方や行動を直している
- 4) 同性の友人と一緒にいることや話すことで安心している
- 5) 異性の友人（ボーイフレンド、ガールフレンド）と一緒にいることや話すことで安心している
- 6) メールや携帯電話で友人と話している
- 7) 家族と一緒にいることや話すことで安心している
- 8) 家族に八つ当たりしたり、反抗したりしている
- 9) 相談している（先輩、教師、養護教員、カウンセラー）
- 10) 雑誌や本を読んで情報を得ている
- 11) インターネットなどの情報を利用している
- 12) その他（具体的に記入：

3. 生徒は、今、どんな知識や情報を知りたがっていると思いますか。

- 1) 人生や生き方
- 2) 人間関係
- 3) ダイエット
- 4) 気分転換やストレス解消法
- 5) ボーイフレンドやガールフレンドとの付き合い方
- 6) 性器や身体の個人差
- 7) 月経
- 8) 性交・避妊
- 9) 性感染症
- 10) その他（具体的に記入：

資料1

4. 生徒が困ったり悩んだ時に相談したいと思っている対象は、誰とお考えですか。

- 1) 自分を理解してくれる人
- 2) 親
- 3) 教師
- 4) 相談しやすい友人
- 5) 先輩
- 6) 養護教諭（保健室の先生）
- 7) スクールカウンセラー
- 8) テレビや新聞・雑誌
- 9) インターネット
- 10) 看護婦・保健婦・助産婦
- 11) その他（具体的に記入： _____）

問3. 先生のところ、健康問題を相談しにくる生徒はいますか。

- ①いる ②いない

*①と答え方にお聞きします。相談内容を、ご記入下さい。

(_____)

問4. 先生のところ、健康問題を相談しにくる親はいますか。

- ①いる ②いない

*①と答え方にお聞きします。相談内容を、ご記入下さい。

(_____)

問5. 先生のところ、生徒や親が相談しに来た時に、困ったことはありますか。

- ①ある ②ない

*①と答え方にお聞きします。困った内容を、ご記入下さい。

(_____)

資料1

問6. 今後、「健康教育」に関するテキスト・資料、教材、研修会を必要とお考えですか。

①必要がある

②必要がない

*①と答え方にお聞きします。

1) どのような項目や内容のテキストが必要ですか。

()

2) どのような項目や内容の教材が必要ですか。

()

3) どのような項目や内容の研修会が必要ですか。

()

*以上で設問は終わりです。どうもありがとうございました。

*この設問項目以外に、日頃から、「健康教育」等についてお気づきの点がありましたら、この欄に自由にお書き下さい。